

平成 30 年 2 月 16 日

各 位

未来航路 株式会社



アルミ製コーナー材の性能についての見解

この度、三菱マテリアルグループ関連子会社の立花金属工業(株)より弊社のアルミ製コーナー材(縁金物)の一部製品に検査記録データを書換えがあった旨の報告を受けました。

JIS H 4100 で機械的性質の耐力は $70\text{N}/\text{mm}^2$ 以上と定められておりますが、実際の検査結果は $69\text{N}/\text{mm}^2$ でありながら、 $72\text{N}/\text{mm}^2$ とデータを書き換えが行われておりました。

JIS の認定工場としてその行為は、決して許されるものではありません。今後、弊社としても厳しく対応していく所存であります。

一方、弊社の製品の使用用途にどう弊害が生じるかという検証を行った内容について、報告させていただきます。

弊社の見解としまして、耐力はあくまでも弾性域と塑性域の分岐点の為、耐力よりも引張強さを重要視しております。今回該当製品については引張強さが規格値 $175\text{N}/\text{mm}^2$ 以上に対して、検査結果は $182\text{N}/\text{mm}^2$ でした。

アルミ製コーナー材は岸壁端部及び係船ロープの保護を目的としている為、アルミニウム合金 A5052 の材料特性である耐食性、押出成形を活かした強度ある断面形状により縁金物としての性能を十分に発揮出来ます。

この事から、耐力は JIS 規格以下となっておりますが、引張強さについては規格を十分に満たしており、機能上問題ないと判断しております。

何卒宜しくご理解を賜りたくお願い申し上げます。

以 上